



第5部門

『生涯学習指導者の養成と活用に関する研究Ⅲ』

(平成 18 年 3 月発行)

A 4 129 ページ

本書は、短期大学のコミュニティカレッジ機能の開発研究、大学における生涯学習カリキュラム研究を行っている。特に 2006 年に訪問したハワイ大学におけるコミュニティカレッジの詳細を紹介している。また、時代進展に即した生涯学習に関する標準カリキュラム試案の作成も行っている。

目次

I 短期大学のコミュニティカレッジ機能の開発に関する研究

〔1〕短期大学のコミュニティカレッジ機能の開発に関する研究

長江曜子（聖徳大学人文学部生涯教育文化学科教授）

〔2〕ハワイ大学 ウィンドワード・コミュニティ・カレッジ調査報告

長江曜子（聖徳大学人文学部生涯教育文化学科教授）

〔3〕ハワイ大学 カピオラニ・コミュニティ・カレッジ調査報告

水垣玲子（聖徳大学人文学部音楽文化学科教授）

II 大学における生涯学習指導者要請カリキュラムの研究

〔4〕生涯学習指導者養成に関する標準カリキュラム（試案）の研究 II

—生涯学習に関する標準カリキュラム（試案）について—

清水英男（聖徳大学人文学部生涯教育文化学科教授）

1. 研究の目的

2. 生涯学習に関する学科における指導者養成カリキュラム編成上の視点

3. 生涯学習にかかわる資格取得に関するカリキュラム

4. 時代の進展に即した生涯学習に関する学科のカリキュラム

5. 生涯学習に関する学科の標準的カリキュラム（試案）

6. 今後の課題

III 生涯学習指導者の I T 化に関する研究

〔5〕生涯学習指導者養成の I T 化に関する研究

石田嘉和（聖徳大学短期大学部総合文化学科助教授）

本田良夫（聖徳大学人文学部生涯学習研究所教授）

はじめに

1. 社会教育指導員制度の沿革

2. 都道府県における社会教育指導員の研修状況について

3. 最終年度に向けて